

製剤の外観及びラベル

容量に関する注意を記載



略号 (FFP-LR-2) を表記¹⁾

〈容量〉

FFP-LR-1=約120mL

FFP-LR-2=約240mL



有効成分の名称と分量のみを記載²⁾





試験用血液に含まれる製剤由来の血液保存液はCPD液

略号 (FFP-LR-2) を表記¹⁾

〈容量〉

FFP-LR-1=約120mL

FFP-LR-2=約240mL

 <p>献血 採血国:日本</p>	<p>新鮮凍結人血漿 (新鮮凍結人血漿) 「LR」 「日赤」</p>	 <p>B^{D(Rho)}型 陽性</p>
		<p>特生物</p> 
<p>成分:本剤は、新鮮なヒト血漿を凍結したものである。 本剤1袋中に、血液400mL相当に由来する量のヒト血漿を含有する。</p>	<p>成分:本剤は、新鮮なヒト血漿を凍結したものである。 本剤1袋中に、血液400mL相当に由来する量のヒト血漿を含有する。</p>	<p>製造番号</p>
<p>交差適合試験用血漿 (セグメントチューブ): 製剤由来のCPD液を含有する。</p>	<p>貯法:-20℃以下で貯蔵する。 </p>	<p>採血 年 月 日</p>
<p>注意-医師等の処方せんにより使用すること。 融解後3時間以内に使用すること。 生物学的製剤基準・通則45に規定する輸血用器具を使用すること。 外観上異常を認めた場合は使用しないこと。</p>	<p>製造販売元 日本赤十字社 所在地 東京都江東区辰巳二丁目1番67号</p>	<p>最終有効 年 月 日</p>

1) 略号中の数字の『1』は200mL採血由来を、『2』は400mL採血由来を示します。

2) 製剤中に含まれる血液保存液については添付文書をご覧ください。